

宮澤賢治の生き方に学ぼう

ふしぎな世界 ～イーハトーブ～

5年 国語

「注文の多い料理店」

利用指導・読書指導

ねらい

○作者と作品とのかかわりについて関心を持ち、考えようとしている。

○作家の願いやテーマを考えながら、作品を読もうとしている。

学 習 展 開

①宮澤賢治の生き方（作品に共通するテーマ）について知る。

教科書付録として掲載されている「読書の部屋 宮澤賢治」を紹介する。

②宮澤賢治の本のブックトークを聞く。

③紹介された本の中から、自分の興味のある本を選んで読む。

④感想を書く。

授業後

・宮澤賢治の本を学級のブックトラックに置く。

★作品に共通するテーマ

いのちあるものはすべて仲間、
どんないのちも大切にしていこう

- ① 石
- ② 星・宇宙
- ③ 自然
- ④ 音楽
- ⑤ 宗教（平等な心）

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭は、学校司書と相談し、宮澤賢治のどの本を紹介するか資料準備を行う。
- 司書教諭は、宮澤賢治の生き方（テーマ）について紹介する。
- 司書教諭と学校司書は、宮澤賢治の本を紹介する。

★指導のポイント

- ◆「注文の多い料理店」の授業後、本時を行う。
- ◆宮澤賢治の生き方を5つのテーマに絞り、賢治の生き方が作品にも反映されていることを伝える。
- ◆授業後は、宮澤賢治の本を学級のブックトラックに置き、本をすぐに読むことができる環境を作る。

資料

別冊太陽 日本のこころ218 「宮澤賢治 おれはひとりの修羅なのだ」
「読書の部屋 宮澤賢治」「銀河鉄道の夜」「よだかの星」「猫の事務所」「セロ弾きとゴーシュ」「風の又三郎」「雪渡り」「グスコドゴリーの伝記」「アメニモマケズ」